

児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 6 年 3 月 29 日

事業所名おれんじキッズ&児童デイサービス アニマート名護いさぎ

| | | チェック項目 | はい | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標 |
|----------|----|--|----|-----|--|--|
| 環境・体制整備 | 1 | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である | 3 | 0 | 活動部屋を分け有効に活用している。 | |
| | 2 | 職員の配置数は適切である | 2 | 1 | | 配置人数は適切である。 |
| | 3 | 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている | 1 | 2 | | 完全バリアフリーとは言い切れないが見守り安全面を考慮している。 |
| | 4 | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている | 2 | 1 | 事業所内の整理整頓、清掃、消毒などを徹底し、心地よい空間づくりをおこなっている。 | |
| 業務改善 | 5 | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している | 3 | 0 | 1日2回のミーティングを行い業務のふりかえりを行う | 今後も継続していきたい。 |
| | 6 | 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている | 2 | 1 | | アンケートの調査結果を職員間で話し合い可能な限り保護者の意向に沿い療育の質をあげていきたい。 |
| | 7 | 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している | 3 | 0 | 毎年ホームページにて公開している。 | |
| | 8 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている | 1 | 2 | | 評価の結果を職員間で話し合い、業務改善へと繋げていけるよう努めて参ります。 |
| | 9 | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している | 3 | 0 | | 該当職員に対し研修等をおこなっている。法人グループでも定期的に研修会が行われている。 |
| 適切な支援の提供 | 10 | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している | 3 | 0 | 年1回のアセスメントと年2回のモニタリング保護者面談を設けています。 | 保護者との面談や電話での聞き取りでニーズを把握をし支援計画に反映できるよう努めている。 |
| | 11 | 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している | 3 | 0 | | 事業所独自のアセスメントシートを活用しながら、職員間で話し合いサービス計画を行っている。 |
| | 12 | 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている | 3 | 0 | | 支援会議で全職員が子供の状況や特性を共有し、今必要な支援が行えるように児童発達支援計画書を設定しております。 |
| | 13 | 児童発達支援計画に沿った支援が行われている | 2 | 1 | | 支援計画に沿った療育記録を記入し適切な支援が提供できるようにしています。 |
| | 14 | 活動プログラムの立案をチームで行っている | 2 | 1 | 毎月1回職員間で話し合いを行っています。 | 今後も継続していきたい。 |
| | 15 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫している | 3 | 0 | 季節や個々の発達状況について考えています。 | 季節に合わせた野外活動や各種イベントの実施等、事前に活動内容をいくつか決めていきます。 |
| | 16 | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している | 3 | 0 | | 子供たちの特性や状況に合わせて活動内容に配慮している。 |

| | | チェック項目 | はい | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標 |
|--------------|--|---|----|-----|-----------------------------------|--|
| | 17 | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している | 3 | 0 | | 毎朝業務前に1日の流れを把握しながら職員間で情報共有、役割分担の確認を行っている。 |
| | 18 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している | 3 | 0 | | 毎日業務終了後にミーティングを行いその日の利用者の様子や送迎時の保護者との連絡事項等を伝い合い、共有しています。 |
| | 19 | 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている | 3 | 0 | 支援内容以外にも独自の連絡帳(リム)にも日々の様子を記録している。 | 支援内容はできるだけその日のうちに書く時間を設けている。 |
| | 20 | 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している | 3 | 0 | | 最低半年に1度のモニタリングを行い保護者の要望を聞き入れながら支援計画の評価、見直しをしている。 |
| 関係機関や保護者との連携 | 21 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している | 3 | 0 | | 児童発達支援管理責任者が会議には参画しています。 |
| | 22 | 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている | 2 | 1 | | 必要に応じて各機関との情報共有と総理解に努めて参ります。 |
| | 23 | (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている | | | | 現在医療的ケアが必要な利用者なし |
| | 24 | (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている | | | | 現在医療的ケアが必要な利用者なし |
| | 25 | 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている | 3 | 0 | | 保護者からの情報を基に共有させていただき、必要に応じて関係機関とも連携を取り合っていきたい。 |
| | 26 | 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている | 3 | 0 | | 保護者からの情報を基に共有させていただき、必要に応じて関係機関とも連携を取り合っていきたい。 |
| | 27 | 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている | 0 | 3 | | 今後研修を受けて行きます。 |
| | 28 | 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある | 0 | 3 | | 交流会を検討して行きたいと思います |
| | 29 | (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している | 0 | 3 | | 時間作りを工夫をして参加できるよう努めていきたいと思っています。 |
| | 30 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている | 3 | 0 | | 保護者とは連絡帳とのやり取りや送迎時、気になることがあった場合はお伝えしたり必要な時は電話やメールで対応をして共通理解している。 |
| | 31 | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている | 1 | 2 | | 必要に応じて送迎時や電話等で保護者の悩みを聞き相談に乗っている。 |
| 32 | 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている | 3 | 0 | | 契約時に保護者の方に説明をしている。 | |
| 33 | 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている | 3 | 0 | | 保護者同意の元、計画を作成している | |

| | | チェック項目 | はい | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標 |
|------------|----|--|----|-----|-------------------------------|--|
| 保護者への説明責任等 | 34 | 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている | 3 | 0 | | 連絡帳や送迎時対応等で相談を受けた場合誠心誠意対応するように努めています。必要に応じて職員で話し合い、より良い支援ができるよう考えています。 |
| | 35 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している | 0 | 3 | | 今年度は保護者会が開催できるよう計画をしていきたい。 |
| | 36 | 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している | 3 | 0 | | 相談などの申し入れがあった場合は職員間で話し合い迅速に対応が出来るように心がけています。 |
| | 37 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している | 0 | 3 | | 定期的に通信発行を行っていきたいです。 |
| | 38 | 個人情報の取扱いに十分注意している | 3 | 0 | | 契約時に個人情報同意書に同意をいただいています。 |
| | 39 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている | 3 | 0 | | 個々の状況に合わせて配慮しています。 |
| | 40 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている | 1 | 2 | | 現在、地域の行事招待、交流等がおこなえていませんが、今後おこなう場合は事業運営を図って行きたい |
| 非常時等の対応 | 41 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している | 0 | 3 | | 保護者に分かりやすくマニュアル等を周知できるように努めていきたい。 |
| | 42 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている | 3 | 0 | 読み聞かせて、避難訓練についての紙芝居や本を読んでいます。 | まだできていない避難訓練があるので今年度は出来るように計画を立てていきたい。 |
| | 43 | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している | 3 | 0 | | 見学时に必ず確認をおこなっています |
| | 44 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている | 3 | 0 | | 保護者に確認を行い、必要に応じて医師の指示に基づき対応をします。 |
| | 45 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している | 2 | 1 | | 常に起こりえる危険について、予測、想定し支援にあたっています。事例があった際には作成し周知をしています。 |
| | 46 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている | 3 | 0 | | 障害児虐待防止法を定期的に読み合わせをしています。 |
| | 47 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している | 3 | 0 | | 身体拘束を行う児童はいません。 |

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は事業所全体で行った自己評価です。